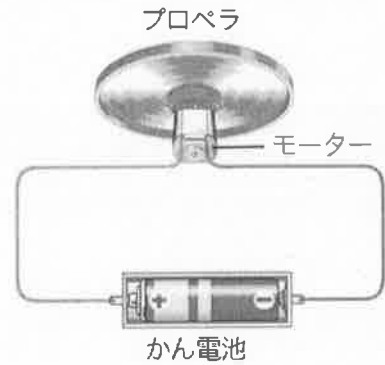


| | | | |
|-------------------|----|-----|------|
| No. 6 電気のはたらき (1) | 名前 | 組 番 | /10問 |
|-------------------|----|-----|------|

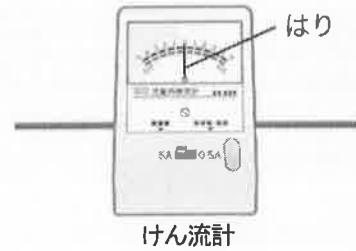
1 電気のはたらきについて、次の () に当てはまる言葉や記号を書きましょう。

- 右の図のように、一つの輪のようになっている電気の通り道を (①) といいます。
- ①を流れる電気の流れを (②) といいます。
- 右の図で、電気はかん電池の (③) 極からモーターを通過して、 (④) 極に流れている。



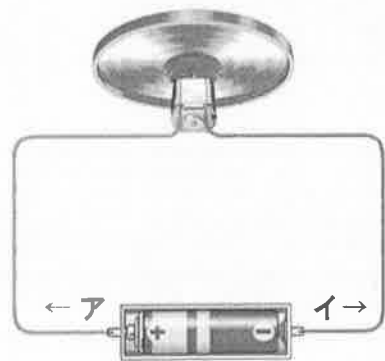
2 けん流計について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 右の図のようなけん流計を使うと、電流の (⑤) や強さを調べることができる。
- 電流の向きを変えると、けん流計のはりのふれる向きは、 (⑥) 。
- 電流の強さを変えると、けん流計のはりのふれるはばは、 (⑦) 。



3 電流の向きについて、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 右の図で、電流は [⑧ ア ・ イ] の向きに流れる。
- 右の図で、かん電池の + 極と - 極を入れかえると、モーターの回る向きは [⑨ 変わる ・ 変わらない] 。
- 右の図で、かん電池の + 極と - 極を入れかえると、回路を流れる電流の向きは [⑩ 変わる ・ 変わらない] 。



電流には向きがあって、電流の向きが変わると、モーターの回る向きも変わるね。

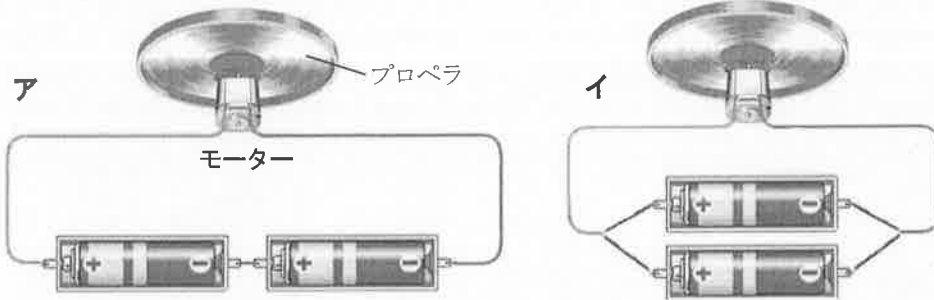


.....キリトリ.....

- 〈答え〉
- ① 回路 ② 電流 ③ + ④ -
 - ⑤ 向き ⑥ 変わる (逆向きになる) ⑦ 変わる
 - ⑧ ア ⑨ 変わる ⑩ 変わる

| | | |
|-------------------|----|----------|
| No. 7 電気のはたらき (2) | 名前 | 組 番 /10問 |
|-------------------|----|----------|

1 かん電池のつなぎ方について、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。



- 1 上の図の**ア**のつなぎ方は、かん電池の〔① 直列・へい列〕つなぎです。
- 2 上の図の**イ**のつなぎ方は、かん電池の〔② 直列・へい列〕つなぎです。
- 3 かん電池が1このときとくらべて、モーターの回る速さがより速くなるのは、上の図の〔③ **ア**・**イ**〕です。
- 4 かん電池が1このときとくらべて、モーターの回る速さがほとんど変わらないのは、上の図の〔④ **ア**・**イ**〕です。
- 5 2このかん電池を直列つなぎにすると、かん電池が1このときとくらべて、回路に流れる電流の強さは〔⑤ 強くなる・ほとんど変わらない・弱くなる〕。また、モーターの回る速さは〔⑥ 速くなる・ほとんど変わらない・おそくなる〕。
- 6 2このかん電池をへい列つなぎにすると、かん電池が1このときとくらべて、回路に流れる電流の強さは〔⑦ 強くなる・ほとんど変わらない・弱くなる〕。また、モーターの回る速さは〔⑧ 速くなる・ほとんど変わらない・おそくなる〕。

2 光電池について、次の()に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 右の図の**ウ**のように、光電池に(⑨)が当たると、回路に電流が流れて、モーターが回る。
- 2 右の図の**エ**のようにすると、回路に電流は流れなくなり、モーターは(⑩)。



回路に流れる電流の強さによって、モーターの回る速さが変わるよ。

.....キリトリ.....

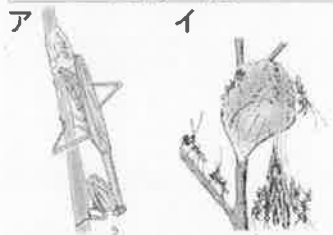
- 〈答え〉 1 ① 直列 ② へい列 ③ **ア** ④ **イ** ⑤ 強くなる ⑥ 速くなる
 ⑦ ほとんど変わらない ⑧ ほとんど変わらない
 2 ⑨ 光 ⑩ 回らない(止まる)

| | | | |
|-----------------|----|-----|------|
| No. 8 季節と生物 (2) | 名前 | 組 番 | /10問 |
|-----------------|----|-----|------|

1 次の生きものの秋に見られる様子について正しいものを、下のア、イからそれぞれ選んで () に書きましょう。

オオカマキリ

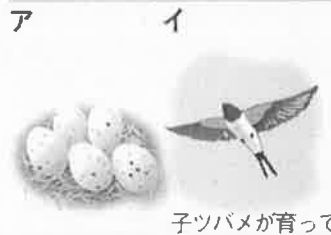
ア イ



たまごを産む (1) たまごからかえる ()

ツバメ

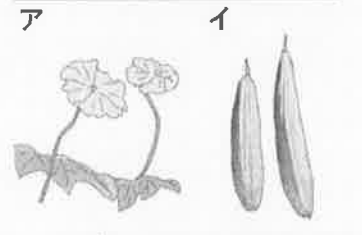
ア イ



たまごを産む (2) 子ツバメが育って飛べるようになる ()

ヘチマ

ア イ

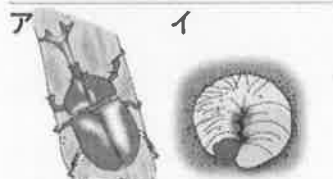


花がさく (3) 茶色い実になる ()

2 次の生きものの冬に見られる様子について正しいものを、下のア、イからそれぞれ選んで () に書きましょう。

カブトムシ


ア イ



成虫 (4) よう虫 ()

アマガエル


ア イ



田んぼで鳴いている (5) 土の中で動かずにいる ()

サクラ

ア イ



新しい芽がついている (6) 葉がしげっている ()

3 季節ごとのサクラの様子について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましよう。

- 春から夏にかけて、サクラの葉の数は [⑦ 多く ・ 少なく] になった。
- 冬になると、サクラの葉は [⑧ すべて落ちた ・ 緑色になった] 。
- 冬になると、サクラのえだには [⑨ つぼみ ・ 芽] がついていた。
- 1年間の気温の変化を調べると、[⑩ 春 ・ 夏 ・ 秋 ・ 冬] は気温がもっとも高くなり、サクラがよく成長する。

それぞれの季節に見られる生きものの様子をまとめてみよう。



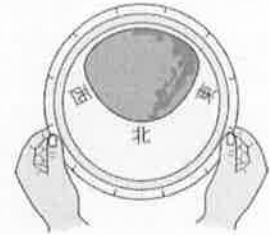
キリトリ

- (答え) 1 ① ア ② イ ③ イ
 2 ④ イ ⑤ イ ⑥ ア
 3 ⑦ 多く ⑧ すべて落ちた ⑨ 芽 ⑩ 夏

| | | | |
|------------------|----|-----|------|
| No. 9 月と星の動き (1) | 名前 | 組 番 | /10問 |
|------------------|----|-----|------|

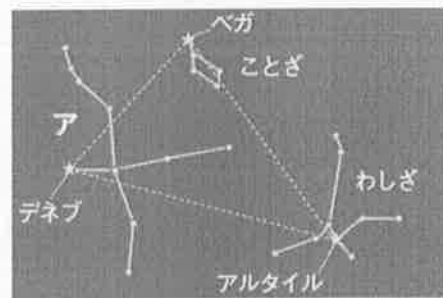
1 星の調べ方について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 右の図は、星をさがすときに使う道具で、
 (1) () といいます。
- 右の図のように持っているときは、
 (2) () の空を見るときの持ち方です。



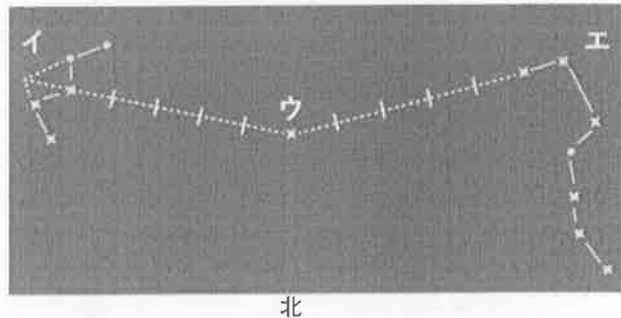
2 夏の空の星について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 星と星を結んで、いくつかのまとまりに分けたものを
 (3) () といいます。
- 右の図の **ア** の星のまとまりを、
 (4) () といいます。
- 右の図のように、デネブ、ベガ、アルタイルを結んだ
 三角形を (5) () といいます。



3 北の空の星について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 右の図の **イ** の星のまとまりを、
 (6) () といいます。
- 右の図で、ほぼ真北の方角にある **ウ** の
 星を、(7) () と
 います。
- 右の図の **エ** の星のまとまりを、
 (8) () といいます。



4 星の明るさや色について、次の [] のうちで正しいものを○で囲みましょう。

- 星の明るさは、[9] どれも同じ ・ それぞれちがう]。
- 星の色は、[10] どれも同じ ・ それぞれちがう]。

デネブ、ベガ、アルタイルは、どれもとても明るい星だよ。



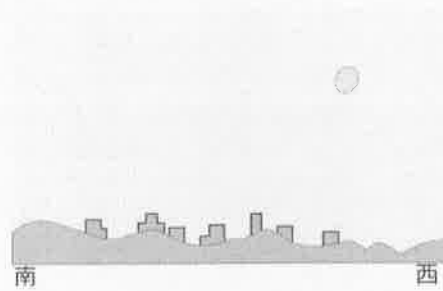
-キリトリ.....
- 【答え】 1 ① 星ざ早見 ② 北 2 ③ 星ざ ④ はくちょうざ ⑤ 夏の大三角
 3 ⑥ カシオペヤざ ⑦ 北極星 ⑧ 北と七星
 4 ⑨ それぞれちがう ⑩ それぞれちがう

| | | | |
|-----------------|----|-----|------|
| No.10 月と星の動き(2) | 名前 | 組 番 | /10問 |
|-----------------|----|-----|------|

1 朝見える月の動きについて、次の〔 〕のうち

正しいものを○で囲みましょう。

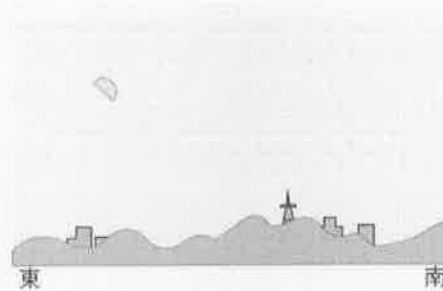
- 1 月を観察をするとき、立つ位置は毎回
〔① 変える ・ 同じにする 〕。
- 2 右の図のように、午前9時ごろに西の空に見えた
月は、時間がたつと〔② 南 ・ 西 〕の方へ
〔③ のぼって ・ しずんで 〕いく。



2 午後の月の動きについて、次の〔 〕のうち

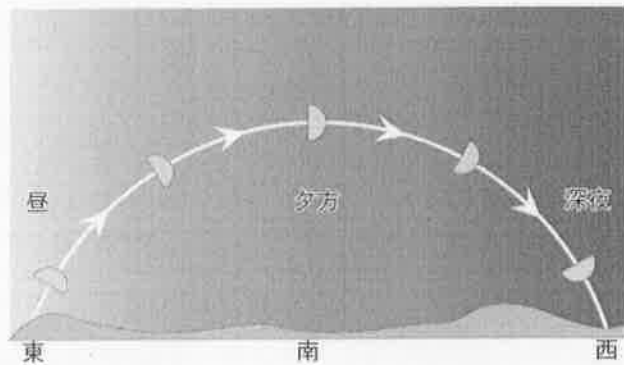
正しいものを○で囲みましょう。

- 右の図のように、午後3時ごろに東の空に見えた
月は、夕方には〔④ 東 ・ 南 〕の空の
〔⑤ 高い ・ 低い 〕位置に動く。



3 月の1日の動き方について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 右の図のように、月は、
〔⑥ 東 ・ 南 ・ 西 〕からのぼり、
〔⑦ 東 ・ 南 ・ 西 〕の空を通過して、
〔⑧ 東 ・ 南 ・ 西 〕にしずむ。
- 2 月の1日の動き方は、太陽の動き方と
〔⑨ にている ・ ちがっている 〕。
- 3 月は日によって、形が
〔⑩ 変わって ・ 同じように 〕見える。



満月は、夕方に東の空の低い位置に見えるよ。
そのあと、どのように動くか予想してみよう。



キリトリ

- 〈答え〉
- 1 ① 同じにする ② 西 ③ しずんで
 - 2 ④ 南 ⑤ 高い
 - 3 ⑥ 東 ⑦ 南 ⑧ 西 ⑨ にている ⑩ 変わって

| | | |
|------------------|----|----------|
| No.11 月と星の動き (3) | 名前 | 組 番 /10問 |
|------------------|----|----------|

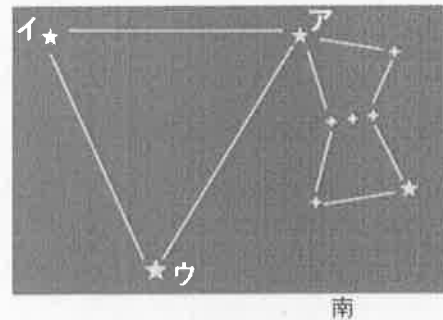
1 夏の星の動きについて、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 星を観察するときの1回目と2回目の立つ位置は、
〔① 場所を変える ・ 同じ場所にする 〕。
- 2 星の位置は、〔② 雲 ・ 建物 〕などを目印にして、記録用紙に記入する。
- 3 星が見える位置は、時間によって〔③ 変わる ・ 変わらない 〕。
- 4 星どうしの並び方は、時間によって〔④ 変わる ・ 変わらない 〕。



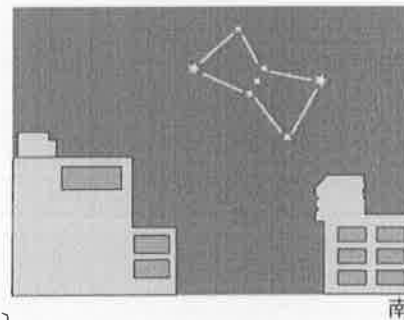
2 冬の星について、次の () に当てはまる言葉を書きましょう。

- 1 冬の空でひときわ目立つ、右の図の**ア**の星をふくむ星ざを (⑤) といいます。
- 2 右の図の明るい星**ア**、**イ**、**ウ**を結んだ三角形を (⑥) といいます。



3 冬の星の動きについて、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 右の図の星ざの見える位置は、時間によって〔⑦ 変わる ・ 変わらない 〕。
- 2 右の図の星ざの星どうしの並び方は、時間によって〔⑧ 変わる ・ 変わらない 〕。
- 3 冬の星の明るさは、〔⑨ どれも同じ ・ それぞれちがう 〕。
- 4 冬の星の色は、〔⑩ どれも同じ ・ それぞれちがう 〕。



冬の星も、夏の星の動き方と同じかな。また、明るさや色はどうかな。



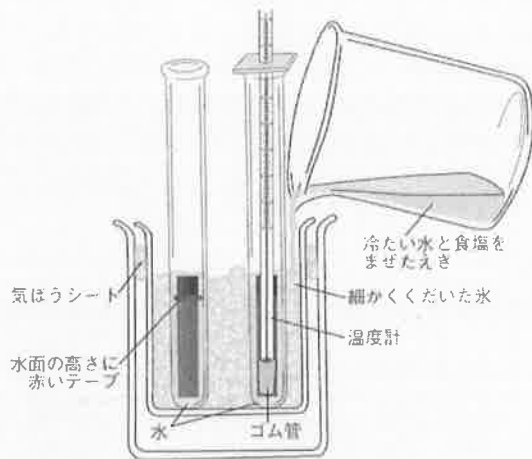
.....キリトリ.....

- 〔答え〕
- 1 ① 同じ場所にする ② 建物 ③ 変わる ④ 変わらない
 - 2 ⑤ オリオンざ ⑥ 冬の大三角
 - 3 ⑦ 変わる ⑧ 変わらない ⑨ それぞれちがう ⑩ それぞれちがう

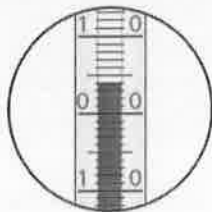
| | | |
|----------------|----|----------|
| No.12 固体・液体・気体 | 名前 | 組 番 /10問 |
|----------------|----|----------|

1 水がこおるときの様子について、次の () に当てはまる数や言葉を書きましょう。

- 右の図のそう置で、水を冷やしていくと、
(1) () °C でこおり始める。
- 水がすべて氷になるまで、試験管内の温度は
(2) () 。
- 水がすべて氷になると、試験管内の温度は
0°C より (3) () 。
- 水が氷になると、体積は
(4) () 。



2 温度計の目もりをそれぞれ読んで、下の () に当てはまる数を書きましょう。



⑤ () °C



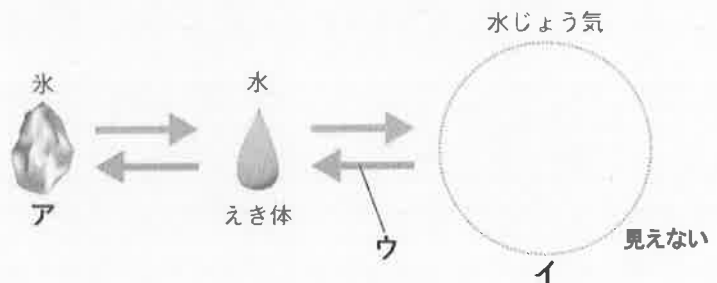
⑥ () °C



⑦ () °C

3 温度による水のすがたの変化について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 右の図で、アの水のすがたを、
[⑧ 気体・固体] といいます。
- 右の図で、イの水のすがたを、
[⑨ 気体・固体] といいます。
- 右の図の矢印ウは、水を
[⑩ 冷やした・あたためた]
ときの変化です。



水は温度によってすがたが変わるよ。
どのように変わるのかをまとめよう。



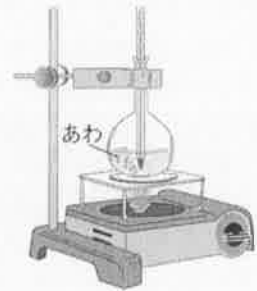
キリトリ

- (答え) 1 ① 0 ② 変わらない(0°Cのまま変わらない) ③ 下がる(低くなる) ④ ふえる
2 ⑤ 4 ⑥ 0 ⑦ -2
3 ⑧ 固体 ⑨ 気体 ⑩ 冷やした

| | | | |
|-------------|----|-----|------|
| No. 13 水と温度 | 名前 | 組 番 | /10問 |
|-------------|----|-----|------|

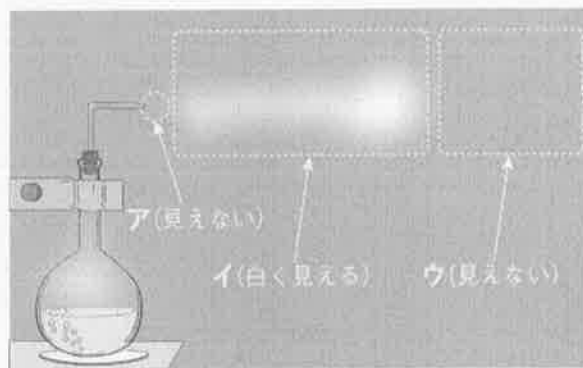
1 水を熱したときの^{ねっ}変化^{へんか}について、次の () に当てはまる数や言葉を書きましょう。

- 右の図の^おそう置^おで、水の温度が (①) °C に近づくと、水の中からはげしくあわが出てくる。このことを水の (②) といいます。
- 水の中から出てくる大きなあわは (③) です。



2 ゆげと水じょう気について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

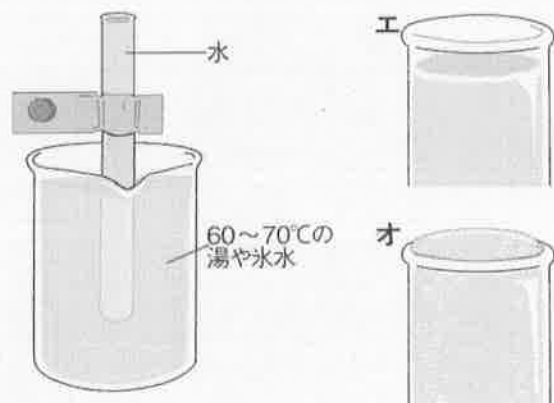
- 右の図の^アの部分は、
[④ ゆげ・水じょう気] です。
- 右の図の^イの部分は、
[⑤ ゆげ・水じょう気] です。
- 右の図の^ウの部分は、
[⑥ ゆげ・水じょう気] です。



3 水の^{たいせき}体積^{かんけい}と温度^{かんけい}の関係^{かんけい}について、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、水を入れた試験管^{しけんかん}を湯や氷水に入れました。

- 湯に入れると、試験管の口は、右の図の [⑦ **エ**・オ] のようになる。
- 氷水に入れると、試験管の口は、右の図の [⑧ **エ**・オ] のようになる。
- 水は、あたためられて温度が高くなると体積が [⑨ ふえる・へる] 。
- 水は、冷やされて温度が低くなると体積が [⑩ ふえる・へる] 。



水はあたためたり、冷やしたりすると、体積^{たいせき}が変わるね。



キリトリ

- 〈答え〉
- ① 100 ② ふっとう ③ 水じょう気
 - ④ 水じょう気 ⑤ ゆげ ⑥ 水じょう気
 - ⑦ **オ** ⑧ **エ** ⑨ ふえる ⑩ へる

| | | | |
|--------------|----|-----|------|
| No. 14 空気と温度 | 名前 | 組 番 | /10問 |
|--------------|----|-----|------|

1 せんをしたペットボトルについて、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

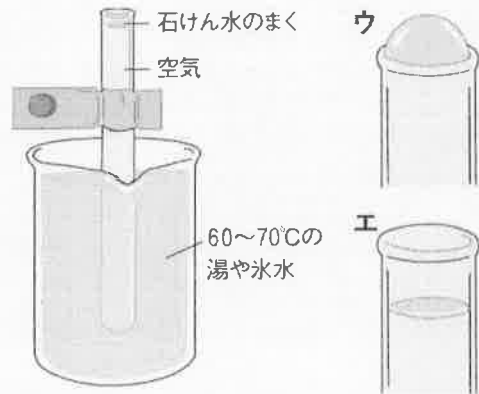
右の図の**ア**、**イ**のようにして、せんをしたペットボトルを湯の中に入れました。



- せんをしたペットボトルの口は、人に [① 向けてもよい・向けない]。
- 右の図の**ア**のせんは、 [② 飛び出す・飛び出さない]。
- 右の図の**イ**のせんは、 [③ 飛び出す・飛び出さない]。

2 空気の体積と温度の関係について、下の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

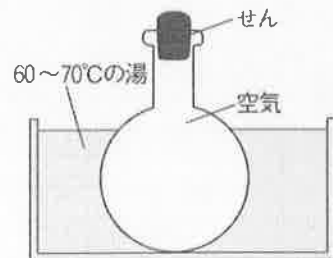
右の図のように、空気を入れた試験管の口に石けん水のまくを作り、湯や氷水に入れました。



- 湯に入れると、右の図の [④ **ウ**・**エ**] のようになる。
- 氷水に入れると、右の図の [⑤ **ウ**・**エ**] のようになる。
- 空気は、あたためられて温度が高くなると、体積が [⑥ ふえる・へる]。
- 空気は、冷やされて温度が低くなると、体積が [⑦ ふえる・へる]。
- 空気をあたためたり冷やしたりしたときの体積の変わり方は、水にくらべると [⑧ 大きく・小さく] なる。

3 空気の体積と温度の関係について、次の [] のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、せんをしたよう器を湯の中に入れると、せんが飛び出しました。せんが飛び出すのは、よう器の中の空気があたためられて温度が [⑨ 高く・低く] なり、体積が



[⑩ ふえて・へって]、せんを内側からおすためです。

空気も水と同じように、あたためたり冷やしたりすると、体積が変わるね。



.....キリトリ.....

- 〈答え〉
- ① 向けない ② 飛び出す ③ 飛び出す
 - ④ **ウ** ⑤ **エ** ⑥ ふえる ⑦ へる ⑧ 大きく
 - ⑨ 高く ⑩ ふえて

| | | |
|---------------|----|----------|
| No. 15 金ぞくと温度 | 名前 | 組 番 /10問 |
|---------------|----|----------|

1 金ぞくをあたためたときについて、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、金ぞく球が輪を通りぬけることをたしかめたあと、金ぞく球を湯であたためました。

このとき、金ぞく球は輪を

〔① 通りぬける ・ 通りぬけなくなる 〕。



2 アルコールランプの使い方について、次の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

- 1 しんの長さは〔② 5~6mm ・ 1~2cm 〕にする。
- 2 アルコールの量は〔③ 目いっぱい ・ 八分目 〕にする。
- 3 火をつけるときは、マッチの火を〔④ 上 ・ 下 〕の方から近づける。
- 4 火を消すときは、ランプの下の方を手でおさえ、ななめ上から〔⑤ 息をふきかける ・ ふたをかぶせる 〕。

3 金ぞくの体積と温度の関係について、下の〔 〕のうち正しいものを○で囲みましょう。

右の図のように、金ぞく球が輪を通りぬけることをたしかめたあと、金ぞく球を、アルコールランプでじゅうぶんに熱しました。



- 1 このとき、金ぞく球は輪を〔⑥ 通りぬける ・ 通りぬけなくなる 〕。
- 2 熱したあと、じゅうぶんに冷えるまで待ち、もう一度輪に通してみると、金ぞく球は輪を〔⑦ 通りぬける ・ 通りぬけなくなる 〕。
- 3 金ぞくは、あたためられて温度が高くなると体積が〔⑧ ふえる ・ へる 〕。
- 4 金ぞくは、冷やされて温度が低くなると体積が〔⑨ ふえる ・ へる 〕。
- 5 金ぞくをあたためたり冷やしたりしたときの体積の変わり方は、空気や水にくらべると、〔⑩ 大きい ・ 小さい 〕。

金ぞくも空気や水と同じように、あたためたり、冷やしたりしたとき体積が変わるね。



キリトリ

- 〈答え〉
- 1 ① 通りぬける
 - 2 ② 5~6mm ③ 八分目 ④ 下 ⑤ ふたをかぶせる
 - 3 ⑥ 通りぬけなくなる ⑦ 通りぬける ⑧ ふえる ⑨ へる ⑩ 小さい